

至急

20610
210700
210730

32

（業）期

軍務部

倉

左ノ如ク米菓口甲因ニリ連絡

關係部隊ニ傳ハレ度

ホツテ中將ノ命ニ依リ現ニ鉄道輸送中ノモノ

ノ外軍隊ノ内地帰還ヲ別命アヒ送禁止

セラル

但家族トトモニ軍隊ハ差支ハナシ

(通電先)大田・京城

倉

0224

天保

(巻四)

210700
210710

(1)

第一編

武備参集

天保

天保十一年八月廿三日

一海軍参集及同級参集(一巻)(十一年)

本二十一日

天保十一年八月廿三日

(天保)

0225

輕部生
謀士
01145

一月一九日在ノ如ノ乗船セリ

與安丸一般入七七八五名

長白丸一般入一三〇一名

S B 一兵號軍隊一六五名一般入七五名

計一〇二六名

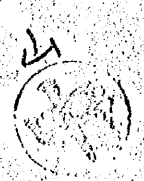
釜山連絡船部

通電先
三小隊

0700
0720

33

和
組



0226

辨

生普通

軍參謀長

護朝參電才七七号

護朝部隊邦人引上ケニ因スル連絡將校岡田少尉

ニ傳ヘラレ度

途中無事到着セシヤ、亦何時頃歸隊ノ了定ナリヤ

21.5.00

21.5.30

井邑

第14組

終

0227

軍急

2日 16時 30分

16時 30分

(16)

第一組

京城

軍參謀長

又電第一七八號

京仁地区、休戦軍人及同家族約三萬五千人、

軍政廳、計畫三月二三日頃、一日平均六千人

死、釜山向々輸送ヲ開始セラル

(通電先)

太田、釜山

終

0228

生野急

軍参謀長

2/15/45

2/21/20

釜山

第二組

22

朝鮮内ニ於ケル日本人ノ十哩以上ノ旅行ハ許可ヲ要スル布告ニヨリ各地引上げ邦人ノ輸送ハ遅延シアルヤ
ミソクバンズルモ關係方面ト事ハ刑ニ連絡ヲ密ニシテ
ル事ナキ様各連絡班ヲ指導スアイナリ度

終

新

0229

輸送

緊急

11時5分

18時5分

(15)

第一組

軍務課長

釜山

釜山に於て引揚邦人、滞留者ハ本二十一日船程ヲ

モリテ全部一掃セリ、二十日五十九名、二十一日七十九名

ノ船舶輸送力アルニ付各地ヨリ、鉄道輸送ヲ強力ニ

支援相成度

釜山連絡艦長

終

0230

至急

2/14 時15分

14時

30分

(印) 某組

軍参謀長

麗電^連第三九號

一七日京城よりラダオ放送ニ依ル麗水邦人

引揚、多波航基地トセラルル由ナルモ事實ナルヤ至

急送

輸送

麗電連絡所長

終

0231

至急 22.15.30

陸軍参謀長

陸軍省電四六六号

九月十三日大本營發止ニ伴ヒ陸軍省ニ交通部

設置せらるル事

交通部ハ今参謀本部第三部職員ヲ以テ編成
せられ船舶、鉄道、自動車等ヲ以テスル運輸業務ニ
關シ信託業務ヲ司ルニカガる關係機關ニ對シ
テ指示ヲ爲シ得ルセク定メラル

輸送

副官

(改)

東京

一紙

0232

至急

21日11時5分

13時0分

第二組

軍参謀長

釜山

10月20日、乗船セシモ、左、如シ

セニユウ丸

(境)

八〇一名

徳壽丸

(博多)

一三八八二名

輸送

第三リッピン丸

(博多)

四〇二名

S B 九號

(博多)

一一〇六名

S B 六〇號

セニ級

(博多)

一〇九名

計

五三〇〇名

外
三〇

0233

至急

22. 11. 25.

22. 11. 25.

(18)

一紙

軍参考謀長

釜山

輸送

十月三十一日乗船セルモノ如シ

トシウ船丸一六七一名 駆潜艇A四九号一五〇名

博多向ケ 具守丸三四〇名 仙崎向ケ

計五三三一名

釜山ニ滞留邦人 具守丸ハ乗客不足ノ為

本日出航ヲ延期シ 待合所ニ於テ工ノ工ナク 送付方御

力アリ度

通電先

大田京城

釜山連絡部長

0234

4

至急

軍参謀長

22. 17. 15.

22. 19. 40.

(17)

一紙

茶山

0235

輸送場が邦人、鉄道輸送計画より急通報あり

度、尚諸都市より出発、都度巻山到着人員数ヲ速報スル如ク指導アリ度

通電先 大田、京成

巻山線警部

生特緊

軍參謀長

交船電第一〇三五號

朝參電第三五號閣下

京仁地巴柳留民十九万ヲ仁川ヨリ輸送一併貴地米軍

輸送ノ希望ナリ故先ニ南鮮出港中ノ船舶以外ニ更ニ

仁川ニ増加配船スルハ目下ノ船隻上更施ニ困難ナルヲ以テ

京釜線状況之ヲ許セバ依然南鮮經由トセラレ度キ

意見ナリ、貴意見至急返

3

終

18
第二組

淨書時期
10.21
17.00

東京

0236

輸送

全誌

八分受付 2/16 40

軍参謀長

別引上げ邦人人員数及現在ノ集結状況通報アリ度
當局ノ要求ニ依ル

電報班受付 2/19 00

受付番號

20

發所 釜山

釜山連絡部長

(終)

0237

至急

十一月三

一六四〇

一四

一組

軍參謀長

天師連電第五號

任真郡 葵樹

長水郡 長水 邦人の三五〇

鮮人、在迫ヨリ速急、發引揚テラ要ス

自動車一小隊(七〇)、協力相煩度

序還ハ往復共五日間トシ、裡里ニテ兵力ノ積載ヲ

要ス



5

終

0238

至急

受付番號 16

先方受付 23/16分

電報班受付 23/16分

發所 京城

軍參謀長

又電第 一八七號

一、昨日ヨリ大桃參謀ヲ仁川ニ派遣シ休暇軍人及引上げ邦人輸送
並ニ連絡部ノ事務指集ヲ為ス

二、仁川地区休暇軍人ハ二七八日出發ニ了正其他ノ事務順調ニ
進捗ニツツアリ

輸送

終

0239

至急 10月23日 16時30分
10月23日 19時0分

(27)

茅之組

0240

軍參謀長

光州

一、木浦ヨリ、邦人引揚ニ南シテ、現地米軍、積極的
協力ニヨリ、10月26日頃、出港シ得ル見込ナリ。

二、制限額以外ノ金額及荷物ハ米軍ニ於テ保管シ

荷物ハ別ノ時機ニ輸送ス

輸送

三、木浦在船荷ノ船舶ハ一。トシ内外ノ機帆船ニシテ

荷物ヲ積マザレバ航行ニ支障アリ、且現在木浦ニハ

多数ノ荷物アルニ付、大人各人ニ個、小人一個ノ携行

ヲ許可スル如ク至急米軍ニ交渉方取計ハレ度

尚決定次第速報セラレ度

光州師範已連絡班長

終

0241

至急

先方受付 23/1630

電報 既受付 23/1710

受付番号 18

軍参謀長

發所 京城

ス電第 一八八號

一、本二三日一五時、京城發休暇軍人及び家族 第一列車、金山

ニ向ヒタリ 軍人三九八人 其他^{兵隊}九六一人 子供三三七人

魚貨幼兒三三〇人 合計一九〇六人

輸送
右ノ外列車出發前 乘リ込ミタル者若干アルヲ以テ少数ノ
差位アルバン

終

輸送

至急 10月23日14時55分

10月23日19時

軍参謀長

清州(28)

第二組

鶴橋(羅州)木浦、中岡ニハカンテイノ避難民
ハ六名アリ極メテ悲惨ナル状況ニアルヲ以テ速カニ帰國
セシメ度ニ付木浦部隊ノ引揚時釜山ニ同行シ
得ル如ク該部隊ニ付スル貨車配當時一貨車
増加セラレ度

光州師管区連絡班長

終

0243

王急

沼津野分

沼津分

(12)

茶組

軍参謀長

釜山

一、一〇月二二日乗船七九番花ノ如シ

興安丸

仙崎向

二七四七名

(内軍人二二三七名)

徳壽丸

博多向

二〇四〇名

白龍丸

博多向

二四〇〇名

古七丸

博多向

四五〇名

計 引揚邦人

五五〇名

軍隊二一三七名

二、引揚邦人釜山滞留者ナシ

釜山連絡部長

王急 2時 30分 1時 40分 (20) 茶 = 組

軍參謀長

釜山

本二三日三五〇名、船腹對し到着列車

一本ノミニテ二九〇名ニ過ヤズ明ニ四日八九三〇名

船腹對し列車到着ハ七三〇名狀況ニ付キ

鉄道輸送ノ此ノ上共促進セズ度

通電先

大日 京城

終

輸送

0246

至急 十月二日

10.11.1 一四

ス電第九二號

京城

博多出張所長へ傳へらる度

輸送ヨリ休暇人員及傭賃家族輸送を開始ス

一日輸送人員約五千名總數約四萬名ニシテ

計日乃至八日ヲ要シ本月終了ノ予定ナリ

之ニ對シテ一般軍人ト同様ニ取扱ハレ度

尚右ニ引續キ出征軍人遺家族及一般引揚ガ者

輸送ヲ妥具セ

軍人右ニ對シテ援助スルモノトシテ軍計區ニ依ル

概テ本年末ヲ以テ完了ノ予定ナルモ一般介

輸送ハ米軍政廳ノ計畫依リトナリシラ

目下、更ニ具体的計畫未詳ナリ

仙崎佐吉深ニ傳へらる度

植弘参謀

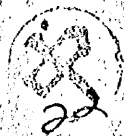
0247

輸

至急

二六五〇

軍參謀長



京城

一組

久愛券一九八号

休職軍人同家族、本二十四日出発人員在、如

三才一列車一三〇名、發軍人四六三名六才以上ノ

有賃者一三三名無賃幼兒四〇名計二七四

名才二列車一五〇名發軍人四五三名六才以上ノ

有賃者一三六名無賃幼兒三七三名計二七一

名

終

0248

44

至急

24日18時15分

軍令部長

26

第一組

24日18時40分

釜山

各地引揚邦人集結状況至急承り度
引揚輸送ノ為ニ旅行証明書ヲ要ス
又乗車ニ際シ半軍協力スルニキ各連絡班
伝ハラシタス

釜山連絡班

0249

輸送

至急

軍参謀長

中

釜山組

一、十月二十三日乗船セルモノ左ノ如シ

閩島丸 一三五名

会寧丸 一〇〇一名

カッパ丸 一三三〇名

カムラ丸 一五〇名

大西丸 一九二名

計三八一八名(何レモ云々多回)

二、釜山滞留者ノ不乗船人員日ト衣糧不足ス

0250

至急 24. 11. 50. 24. 15. 00. (14) 一紙

軍務部長



京城

入電第九四号

休暇軍人及家族列車輸送ハ京城ヨリノ

実施シアル如キモ南鮮各地ヨリモ実施シ得レバ

船隻ヲ利用シ得ベシト恩料ス

明日二十五日以後毎日京城ヨリ約五〇〇名ノ予

定メ付念爲 尚京城ニテハ本日ヨリ休暇軍

人ハ一圓六才以下ノ家族ニ一圓五才以下幼見

無賃トシテ切符ヲ交付シアリ

昨日約二〇〇名ノ輸送ヲ実施シタルニ休暇軍

人及五才以下幼見ハ無賃トシテ家族ニ對シテハ

0251

然(然) 運(運) 料(料) 金(金) 取(取) リ(リ) タ(タ) リ(リ)。
 日(日) 0(0) 0(0) 運(運) ノ(ノ) 欠(欠) 損(損) ヲ(オ) 生(生) ジ(ジ) 當(當) 運(運) 送(送) 部(部) 於(於) テ(テ) 負(負) 担(担) ス(ス)。
 各(各) 地(地) ノ(ノ) 輸(輸) 送(送) 於(於) テ(テ) モ(モ) ト(ト) 皆(皆) 同(同) 理(理) ノ(ノ) 現(現) 象(象) ヲ(オ) 提(提) 呈(呈) ス(ス) ベ(ベ) ン(ン)。
 冬(冬) 季(季) 考(考) 査(査) 迄(迄)

0252

輸

五鉄管塚本少尉

10

1000

京城師管区参謀長

十月三日 天安發邦人引揚ガ列車ニ平澤海軍
施設部 收容人員(邦人)約五百名ヲ増加セラレ度
尚配車數ハ三口輻トセラレ度

軍参謀長

至急

十三五

〇六四

32

一組

天安

〇

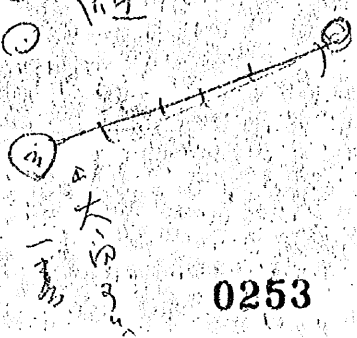
〇

〇

〇

900

800



0253

北米志

24.12.25

25.1.15

第14組

軍参謀長

釜山

引上り邦人等、後期船隻内地向々密航

ハ嚴禁禁止セラレタル付關係方面ニ徹底

セシメラレ度、半軍ハ朝鮮海峡ニ監視船

ヲ配置シ邦人ハ密航者発見次第先

殺ニ處スルニ嚴命セリ

通電先 大田 東城 麗水 木浦

群山 博多 釜山 連絡系

0254

出至心

軍参謀長

(24.12.30) (25.13.55)

釜山 第15 組

十一月三日曾乘船赴在在

長白丸博多向ヶ 一〇二名

天祐丸博多向ヶ 八二二名

北鮮丸博多向ヶ 一五〇名

第百鮮丸博多向ヶ 二五〇名

計六〇二二名

二引上げ邦人、疎留者無し

通電先 大田、京城、釜山、運輸部長

0255

緊急

先方受付 25/10/08

電報班受付 25/10/25

受付番號 3

軍 参謀 長

發所 裡 里

一六。師連電第 一八號

引上ゲ邦人ニ対シ總督府側ヨリ戦災證明書ヲ交付シ

鐵道船舶運賃スルニ料トシ得ザルヤ明ニ六日ヨリ輸送

開始スルニ付至急返

一般邦人運賃小拂ニ関シテハ鐵道側ニ指令ナリ且其ノ

具體的方法ニ関シ不明ナリ

輸送

終

0256

至急

24
14
00

軍參謀長

25
11
15

(6)

光州

大田軍司令部へ轉電セラシ度
引上邦人ノ携行荷物決定セザルヤ返

光州連絡班長

0257



三平

軍參謀長

24. 15. 20.
25. 16. 00.

引上り打込線道沿線收容ト集結状況

二六日午前中ニ通報アリタリ

大田京城附近ノミニテモ可ナリ

通電先大田京城ノ集結

釜山連絡奇兵

釜山 第二組

0258

引上

引上打人 携行荷物 1件 決定セザルヤ

軍参謀長

三五七

24
10
00

25
15
45

光州

第二組

元師 車務 係長

0259

至急電報
軍参謀長

十五時十分

17
裡

一、六日師連電第ニ〇号

一、全四維北道内引揚邦人集中状況左如し

輪送

南原 八〇九 全州 七六一三 井邑 二七九 金堤 八五〇

群山 六六四 裡里 四〇〇、 計 二〇二五

二、瘴地ニ於テ邦人救出ハ状況不穩ナリ所ヲ逐次自働

化具車ニヨリ実施シラフ

三、米軍全羅北道台領軍軍司令官「ヤーン」大佐

二三日群山ニ進駐ス

ス

0261

2

王急

参謀長

引揚邦人、携行荷物、件一決定

26.9.20
1
09.50

9

光師連絡班長

光州

第一組

0262

生至老

通符 時 10.25.17.20.

軍參謀長

又電第二三號

休暇軍人同家族、今二十五日、出發狀況在、如シ

第一列車一三〇。發軍人四五九名六歲以上、有賃者

二九五名六歲以下三四七名合計二一〇五名

二列車一六三發軍人四六二名六歲以上、有賃者

一一九四名六歲以下三九九名計一〇五五名

終

24

第三組

通符 時 10.25.17.55.

常成

0263

至急

軍参謀長

一七二。

(28)

第一組

又更第。大考

休職軍人、本二十七日出席状況在、如し

第一列車一三二五院 軍人六三六 大才以上一七四五

六才未満五三三 計二八九四 患春九一 擔送一

第二列車一五四院 軍人六三〇 大才以上一七八五

大才以下四六八 計二八九三 患春一〇 擔送一

0264

至急

軍參謀長

一六四〇

(印)

天安 一組

輸送

一、天安集結邦人一三五九名本三十七日一六五五天安
 発列車二十出發不
 二、引継其他、為残留セル邦人攻、如シ
 温陽二三 天安三三 成歡三五 合計九一名
 連絡班八 残務整理、後大田ニ移動ス
 天安京城師管区連絡班

0265

至急 26. 11. 25.

26. 13. 40.

(22)

山 一組

軍参謀長

倉

一十月二十五日 乘船 丸五ノ友ノ如シ

輸

興皮丸 仙崎 向 六五七五名

雲仙丸 博多 向 二〇一四名

夕風丸 博多 向 二〇〇名

駆潜艇 五九号 博多 向 一五〇名

計 八九三九名

二三六四名

引揚が邦人滞留者ナシ

通電 倉山 軍参謀 京 城 連絡班

倉山 連絡部長

0266

至急

七四〇

軍參謀長

甲

一組
麗水

麗水連電第四七号

一、麗水連電第四四号ヲ以テ報告セルコトヲ在留邦人
ハ米軍、積極的協力ニ依リ麗水ニ六日一八〇〇無

事收容セリ
二、其、後全南北奥地ヨリ集結シ当地ニ滞留セル邦

人ハ一、駐名也
ハ連絡班引上ト共ニ同行セシメタ

三、前項滞留邦人ハ連絡班引上ト共ニ同行セシメタ
キニ付許可アリ成度
麗水要塞連絡班長

輸送

0267

普通

27 08 00

27 12 40

(5)

大邱

軍参謀長

大邱師管区連絡班ノ現況

一 邦人引上協力ニ関シテハ現地米軍ト連絡ヲ密ニシ管内僻地ニ散在スル日本人ヲ自動車ニ依リ逐次大邱ニ集結金山

ニ輸送中ニシテ自動車ニ依ル輸送ハ二八日頃終ニ了定

二 現地米軍ノ要求ニ依リ實施中ノ作業状況左ノ如シ

(1) 召集先日倭館新潟慶山ニ貨物廠軍需品ヲ

大邱ニ集結略完了

(2) タイメイドウ(大邱府郊外)ニ集積シタル木材約二〇〇〇ト

ニ倉庫内積シテ舟運ニ轉送ニ至リ着手セルモ輸送力不足

ノ爲約三週間ヲ要スル見込

(3) セウゲン(トニネル)ニ集積シタル(カソリン)四〇〇。本ヲ東村飛行場

ニ集結ニ七日依リ着手約二週間ニ了定

(4) 米倉及丸倉倉庫ノ格納軍需品一部積換セリ未着手

三 連絡班自動車貨車ニ總數一八輛(車輛日産)ナルモ中故障車

ハ約半數アリ部品入手至難交付ノ急キ車ハ費用苛酷ナルト

相待テ奥驛車輛ハ減減シツツアリ

自動車一小隊ノ協力止ム得ザルモ修理班ノ派遣力至リ

相煩度

大邱師管区連絡班長

終

0268

生至急

軍參謀長

十月二十六日乗船せしむる在船

トクゴ五丸 (博多向ケ) 二八〇名

SS九九号 (博多向ケ) 八六一名

計 三六六一名

釜山滞留者 一三〇名

以上

27.12.30.

27.1.40.

釜山 15
第二組

0269

軍参謀長

27.19.30
28.10.20

若谷電第五六席

一月二七日乗船人員石ノ如シ

将校 二二三名

下士官(准士官を含む) 一一一五名

兵 七〇五二名

計八四〇七名

受付番号(3)

(印)

第一組

齊村

0270

普通電報

軍參謀長

一六〇師連電第三八號

本三日當地駐屯米軍一要求ヲ知人
引揚及集結ヲ一時中止ス

二六日及二七日 種里ヲ計約一四〇名

本日群山ヲ計約一五〇名 出死セリ

交付 十時四十五分

種里

4

0271

斬

軍参謀長

28. 11. 10.

隋州島ヨリ千五百七十〇〇名千六百五十八(軍)
直轄部隊三〇〇名(患者三三六セインイ死七二)遺骨
五一上陸ス右患者ノ奴赤痢、チブス計一九名ナリ

28. 15. 40

中

福岡

(14) 一紙

福岡出張所長

0272

至多電報

二月十日午後三時

18 中

軍奉行隊長

倉山

一、一月二十日乗船七尾より友如し

長白丸 仙崎 北向 一〇六名

間宮丸 博多 向 八二七名

計 一七〇九名

二、金山帯角引揚邦人七〇〇名

哲入徳子山定興宗丸入港運送七〇名

通電迄 大田 京成

金山連絡部長

航

0273